

どうげんぜんじ 「道元禅師」

平成22年 1月 第3週放送

だいほんざんえいへいじ おおのし ほうきょうじ
大本山永平寺から車で約1時間、福井県大野市の山の中に、宝慶寺があります。

ほうきょうじ どうげんぜんじ した じゃくえん ひら そうとうしゅう
宝慶寺は、道元禅師を慕って中国から日本にやってきた寂円禅師がお開きになった曹洞宗のお寺で
す。ちょうど今頃の季節には、もう雪景色の中にあるかと思われませんが、この宝慶寺に道元禅師の生前
いまごろ ゆきげしき ほうきょうじ どうげんぜんじ せいぜん
の姿を描いたと伝えられる一枚の絵があります。「月見の像」と呼ばれる絵がそれです。上の方を静かにじっ
えが つた つきみ そう
と見つめる力強い二つの眼、がっしりとした顎、ゆったりと坐られた姿。厳しい修行の現れなのでし
よか、ぶこつ ぜんじ
ょうか、武骨なまでの禅師の姿がそこにあります。

ぜんそう ぶつきょう
道元禅師は、今から約800年ほど昔の鎌倉時代に活躍した禅僧です。若き日の禅師は、当時の仏教の
ほんらいきよ もともとにんげん さと せかい おし
「すべてのものは本来清らかで、元々人間も覚りの世界にある」という教えに対し、「それではなぜ人
しゅぎょう ぎもん もと ちゅうごく
は修行をしなくてはならないのか?・・・」という疑問をお持ちになり、その答えを求めて遠く中国まで
かんなんてき ぐたいてき じっせん とも
旅に出られました。中国ではこれまで学んできた観念的な仏教ではなく、具体的な実践を伴う仏教、つま
ぜん しゅぎょう みちび てんどうさん によじょうぜんじ
り禅を修行されたのです。中国で道元禅師を導いたのは天童山の如浄禅師でした。道元禅師は
によじょうぜんじ ただ つた ししょう ざぜん あお きび しゅぎょう
如浄禅師を「正しい仏教を伝えたお師匠さま」として坐禅の教えを仰ぎました。この厳しい修行の
さと さと いったい き
中で「坐禅そのものが悟りであり、修行と悟りが一体である」ということに気づかれたのです。・・・これに
ながねん ぎもん かいけつ こ ひろ だいほんざんえいへいじ
より永年の疑問が解決し、その後、日本に戻られた道元禅師は、坐禅の教えを広め、大本山永平寺など
しゅぎょうどうじょう ひら こんにち きそ つく
の修行道場をお開きになり、今日の曹洞宗の基礎を創られました。

いま よんじゅうねんまえ ちゅうもく
今から四十年前の一九六八年十二月、道元禅師が世界中で注目されました。

かわばたやすなり きねんこうえん ぼうとう うた
作家、川端康成がノーベル文学賞を受賞したときに行った記念講演の中で、その冒頭に道元禅師の歌
ひろ
を披露したのです。

「春は花、夏ほととぎす、秋は月、冬雪さえて、すすしかりけり」

しき すがた よ うつく うた
四季それぞれの姿をそのままに詠んだ、大変美しい歌です。

さくねん ぜん かぶきやくしゃ なかむらかんたろう
また昨年は、道元禅師を主人公にした映画「禅」が公開されました。歌舞伎役者の中村勘太郎さんが
えん こうひょう はく おし ぶ
道元禅師を演じられ、大変好評を博しました。この映画を通して道元禅師の教えに触れた方もたくさんい
らっしゃったようです。

おし　　こんにち　　みやくみやく　　ぜんこく　　そうとうしゅうじいん　　う　　つ
道元禅師の教えは、今日でも脈々と全国の曹洞宗寺院に受け継がれています。

しゅぎょうどうじょう　　いま　　げんざい　　しゅぎょうそう　　ひとびと　　すく　　せかい　　へいわ
修行道場では、まさに今、現在も修行僧が自分自身を見つめ、人々を救い、この世界を平和で

やす　　きび　　しゅぎょう　　つづ
安らかなものにするため、厳しい修行が続けられているのです。